

令和4年度の実績

主な使い道	事業概要	事業効果
豊かな自然と生活が共存するまちづくり事業	観光目的など町内外から多数の利用がある波川公園の適正な管理を目的として、仮設トイレの設置、草刈り・清掃などの委託事業を実施しました。	〈仮設トイレ設置〉 設置期間：R4.7.1～R4.9.30 基数：4基 ※手洗いシンク別途1基 〈草刈り・清掃〉 期間：R4.4.1～R5.3.31
	森林の持つ公益的機能の発揮に資するため、町有林(町が所有、管理している森林)の適正な管理を行いました。	(管理) 境界管理 7.89ha (整備) 除間伐 8.62ha
	吉野川水系の流域である本川地区について、森林の持つ水源涵養機能の高度発揮の促進を目的とした事業を実施しました。	保育間伐 17.29ha 搬出間伐 3.36ha 森林作業道 開設 845m 路面整備 9,650m 除草 5,320m
	木材需要の多様化や増大に対応する安定的な木材供給体制を支援し、皆伐を通じた森林資源の循環利用を目的とする事業を実施しました。	再造林 9.26ha
	林業の活性化を図るため、林業従事者の確保とともに町内への移住・定住を促進する事業を実施しました。	対象者 1名
	健全な森林を積極的に造成し、森林の多面的機能の持続可能な発揮を図るために必要な事業を実施しました。	再造林 29.80ha 鳥獣害防止 ネット 9,504m 下刈り 43.15ha
	家庭から出されるごみの適正排出と分別の徹底を図り、年間を通じて安定的な処理を実施しました。	〈指定ごみ袋印刷枚数〉 可燃ごみ：970,000枚 資源ごみ：330,000枚 不燃ごみ：105,000枚 〈ごみ処理量〉 6,221t
子どもたちを守り育てる事業	いの町内在住の小中学生で、心理的・情緒的な原因により不登校となっている児童生徒の心の居場所となり、様々な教育的支援を通して個に応じた成長・発達を保障する場として教育支援センター「のぞみ教室」があります。皆様からの寄付金の一部を「のぞみ教室」の運営や子どもたちが安心して過ごすことができる学習環境の整備等に活用させていただきます。	近年、いの町だけでなく、高知県・全国で不登校傾向の児童生徒は増加傾向にあります。のぞみ教室は、学校だけでない学びの場として運営しており、令和4年に開室23年目を迎えましたが、今後も引き続き、①心の居場所づくりと基本的な生活習慣の確立、学力保障、②自発性・社会性の育成、③家庭・学校・関係機関との連携、④相談・支援スキルの向上、以上4点を目標として運営に取り組んでまいります。
	いの町には公立の幼稚園が1園、保育所が5園、幼保連携型認定こども園が2園あります。公立園の運営に必要な会計年度任用職員の雇用等に活用させていただきます。	保育士の配置基準を適正に満たし、支援が必要な子どもに加配保育士を配置することができました。今後も、子どもたちが健やかに成長できるよう、保育者の質向上や環境整備に努めます。
	病後児保育室「そらいろ」は、保護者の就労と子育ての両立支援を目的に、病気の回復期のお子さんを保育園等での集団生活が困難な期間お預かりし、保育を行う施設です。「そらいろ」で保育を担当する看護師、保育士の雇用等に活用させていただきます。	令和4年度は延べ7名の方にご利用いただき、利用者様からは、「いつも預かってくれる祖母が入院中だったので助かりました」「そらいろでよくお昼寝をしてくれていたの、帰ってグズグズすることもなく、夕飯とお風呂を済ませてから眠ることができて良かったです」といったお声をいただきました。
	いの町地域子育て支援センター「ぐりぐらひろば」は、子どもたちの育ちを支援するとともに、妊婦さんや子育て中の親子を見守り、地域全体で子育てを支援する基盤や環境を作ることを目的とした親子の集いの広場です。皆様からの寄付金の一部を「ぐりぐらひろば」の運営や子育てに関する講習の開催等に活用させていただきます。	子育て支援センターでの交流や学びの機会を通して、育児の負担軽減が図られ、意欲が高まる姿が見られました。また、医師や助産師等の専門家による子育てに関する講習の実施や、子育てサークル、ボランティアの育成・支援を継続的にを行い、親子間、保護者間の関係性も深まり、来所者が安心して過ごせる場となっています。R4年度は延べ6,779名(2,929組)の方に利用していただくことができました。
元気いっぱいいの町をつくる事業	観光協会の運営や観光振興に資する活動に活用させていただきます。	イベント開催やSNS等での観光情報発信、オリジナルグッズの企画・販売などを行い、町内外へ広くいの町をPRすることができました。
	「仁淀ブルー」で知られる清流仁淀川にいの町産の不織布で制作したこいのぼりが流れる「紙のこいのぼり」のイベントは、平成7年から続くゴールデンウィークの風物詩となっており、毎年多くの方が訪れます。令和4年度は約300匹の紙のこいのぼりが泳ぎ、訪れた方にいの町をPRするために臨時観光案内所も開設しました。	「紙のこいのぼり」のイベントを契機として、県内外の多くの方々へのいの町の自然や製紙業等について知っていただくことができました。
	仁淀川河原及び堤防で、納涼花火大会(町民祭仁淀川まつり)を開催しました。感染症拡大防止の観点から、開催場所での密集を防ぎ、多くの方にご覧いただけるよう、ライブ配信をあわせて行いました。	町の発展と町民の健康を祈願して、3年ぶりに納涼花火大会(町民祭仁淀川まつり)を開催することができました。
	社会教育に関する各種事業に活用させていただきます。 ・生涯学習講座 ・IT講習 ・夏休み子ども教室、いのっ子クリスマス ・いのち育て事業 ・成人式	生涯学習講座は、お茶畑見学と山里探訪、手作りキャンドル、介護保険制度や認知症予防など計17講座を実施。夏休み子ども教室は、陶芸やプログラミング教室など計5教室、いのっ子クリスマスは、砂絵とアコーディオン演奏を実施。いのち育て事業は、町内の中学2・3年生を対象に、助産師・産婦人科医師による講演を実施をして、いのちの大切さを学びました。上記のとおり、各講座を通じて、出会いや交流、学びの場を提供することで、町民の皆様の人生を豊かにする事業を展開することができました。
	いの町体育会は、いの町におけるスポーツの普及・振興を図り、住民の健康を増進するとともに、各種大会や活動を通じて、明るく豊かで活力に満ちた地域社会の形成や、世代間を超えた健康づくりを目的とした、いの町のスポーツ団体です。皆様からの寄付金の一部を「いの町体育会」へ補助し、団体の運営費や各部の活動費等に活用させていただきます。	各部(陸上・軟式野球・ソフトボール・バレーボール・剣道・バスケットボール・卓球・バドミントン・なぎなた・スカッシュバレー・テニス・エアロビクス・グラウンドゴルフ・ベタング・ラージボール・ゲートボール・カヌー)の活動を充実させるとともに、各種大会や活動を通じて生涯スポーツ活動の振興が図られ、また、町民の方々の健康づくりにもつながりました。
集会所等改修補助金として、住み慣れた地域で活動を続けていくために、町内会活動等を行う集会所の改修や、地区の有線放送設備の修繕に活用させていただきます。	8件の地区でこの補助金を活用し集会所の改修を行いました。和式トイレから洋式トイレへの改修や座卓・座布団から机・イスへの買替をしたことで、足腰への負担を軽減でき、利用しやすくなりました。	